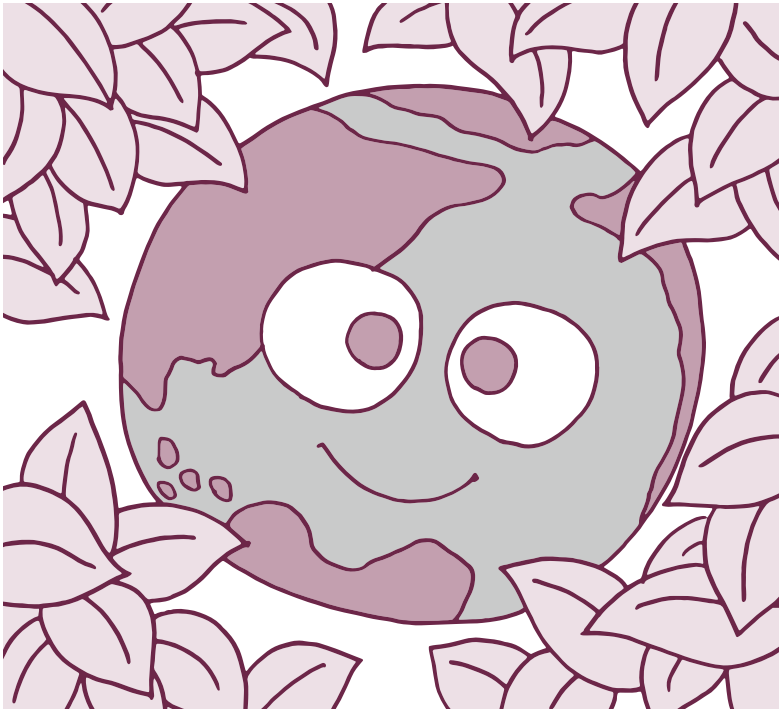


環境問題を考えてみませんか

6月5日(金)は「環境の日」です。これは、1972年に開催された国連人間環境会議を記念して定められました。国では、環境の日を含む6月を「環境月間」とし、さまざまな取り組みを推進しています。この機会に環境問題や環境保全について理解を深めましょう。



私たちの暮らしは、エネルギー

の消費によって成り立っています。特に、日常生活に欠かすことのできない電気・ガス・ガソリンなどの直接利用するエネルギーは、生活のさまざまな場面で消費しています。

限りある資源を無くさないためにも、エネルギーを効率よく使うことを心掛けましょう。

この機会に、私たちの身近にある環境について考えてみませんか。

家庭でできる取り組み

- エアコンを使うときは、体調を考慮しながら適切な温度に設定する。また、空気を循環させるため扇風機と併用する
- 冷蔵庫は整理整頓して効率的に使用する
- 照明はLED電球などの消費電

力を削減できる物に交換する

○車を運転するときは、エコドライブ・アイドリングストップの実施を心掛ける

○電気機器の電源を入れたままにせず、長時間使わないときはプラグを抜く

○風呂は冷めないうちに続けて入浴し、できるだけ追いだきをし

ない

○温室効果ガスを多く排出するプラスチックごみを削減するため、マイバッグ・マイボトルを活用する(7月から全国でレジ袋の有料化が始まります)

市が実施している省エネルギーの取り組み

市では、省エネルギー対策のため、次のような取り組みを行っています。

地球環境保全協定

温暖化などの地球環境問題への対策として、事業者と協定を締結し、協働して環境保全活動を実施するため「成田市地球環境保全協

定実施要綱」を制定しています。3月末時点で185の事業者と協定を締結しています。

住宅用省エネルギー設備設置費補助金

太陽光発電システム・定置用リチウムイオン蓄電池をはじめとした住宅用省エネルギー設備を設置した人に、設置費の一部を補助しています。

クールビズ・ウォームビズの実施

夏は軽装、冬は重ね着などによる勤務で、空調設備による消費電力の削減を行っています。

水環境の保全

家庭から出る生活排水は1日1人当たり約250リットルで、主にトイレや台所、風呂などで使用されたものです。その約3分の2がトイレ以外の生活雑排水となっており、最も汚れが多いのは台所からの排水です。食べ残しや油を台所から流さないようにするなど、皆さんの工夫で水の汚れを減らしましょう。

また、ため池や河川にごみを捨てると、海に流され水環境に悪影響が出ます。絶対にごみを捨てないでください。

※くわしくは環境計画課(☎20・1533)へ。